

ソーシャルメディアポリシー

当協会の公式なソーシャルメディア利用においては、ソーシャルメディアポリシーとして以下に定める振る舞いや基本マナーを順守します。

1. 本ポリシーの目的

1. 適切な手段によるコミュニケーションの促進を実現します。
2. ソーシャルメディア使用にあたり、常に日本ピアノ調律師協会の一員としての自覚と責任を持ちます。

2. ソーシャルメディアの定義

ソーシャルメディアとは、インターネットやウェブ技術を使い個人の発信をもとに不特定多数のユーザーがコミュニケーションを行うことが可能なメディアとします。

3. ソーシャルメディア利用の基本姿勢

1. 常にコミュニケーションの相手方に敬意を表し、傾聴する姿勢をとります。
2. コミュニケーションの目的を明確にし、価値ある情報を提供します。
3. わかりやすい表現を使用します。
4. 即時に伝達され、取り消すことができないなど、デジタルツールの特徴を理解します。
5. プライバシーに十分配慮します。
6. 著作権の保護に十分配慮します。

4. 閲覧者さまへのご案内

会協会が承認したアカウントを運営する担当者がソーシャルメディアにおいて発信する情報は、ソーシャルメディアの持っている特性上、すべてを確認してから発信するわけではありません。その点で必ずしも当協会の公式発表・見解を表しているものではありません。後日訂正させていただく場合もあります。あらかじめご了承ください。公式な発表・見解は、当協会ウェブサイトにて発信いたしております。

アカウントごとに具体的な運営（対応時間や返答の可否、その方法など）は異なります。

公式アカウント一覧

Facebook *****支部 *****支部

Twitter *****支部 *****支部 *****支部

YouTube *****支部 *****支部